

■ロジカルシンキング研修

◆**ねらい** : 論理的に物事を整理し、分かりやすく伝えるための基礎技術を習得します。MECE・ピラミッドストラクチャー・ロジックツリーなどの構造化ツールと、演繹法・帰納法による推論を、演習中心のトレーニングで身につけます。

◆カリキュラム案

時間	内容	手法
AM	1. オリエンテーション (1) 研修の目的、進行ルール (2) ウォーミングアップ	講義 グループワーク
	2. ロジカルシンキングとは (1) 論理的思考の定義(筋道が通っている・曖昧さがない) (2) 主張(結論)と根拠(理由)の関係 (3) 論理の展開方法(帰納法・演繹法) 演習: ロジカルシンキングクイズ	講義 個人ワーク グループワーク
	3. 構造化のツール (1) MECE(モレなくダブリなく) ① MECEの定義とパターン ② 演習: MECEの判別 (2) ピラミッドストラクチャー 演習: ピラミッド構造に整理する (3) ロジックツリー ① What型(要素分解) ② Why型(原因追究) ③ How型(対策立案)	講義 個人ワーク グループワーク
PM	4. 伝えるアウトプット (1) PREP法・ホールパート法 演習: 文章の全体構成を組み立てる	講義 個人ワーク
	5. 実践演習(ケーススタディ) (1) ケース情報を構造化し、結論を導く (2) 観察→推論→伝達の実践	グループワーク 発表
	6. まとめ (1) 学びの活用を考える	講義 個人ワーク